

一般質問



金井田
議員

○原発避難道路（佐賀県道筒井万賀里川線）に関する佐賀県と九州電力とのこれまでの協議内容と進捗状況について

質 原発避難道路である佐賀県道筒井万賀里川線に関する佐賀県および九州電力とのこれまでの協議内容と進捗状況、改良工事に係る進捗状況について回答を求めます。

防災課長 佐賀県と九州電力とは直接協議を行っていませんが、国および長崎県へ道路改良の要望活動を行ってきたところです。その結果、佐賀県において令和4年度中に電光情報板などの設置工事を進めていくと聞いています。

質 私は、佐賀県唐津市肥前町高串から福島町鯛ノ鼻へ大橋を架け、新たな避難道路を建設してはどうかと考えております。新しい避難道路として大橋を建設することについての市長の思いをお聞かせください。

市長 避難道路として道路を整備することはしないというのが佐賀県の考えです。そのような中で橋を新しく架けるのは現実的に非常に難しいと考えています。国の責任において改良していただくことを強く求めていきたいと思っています。

○松浦党の里ほんなもん体験のコロナ禍における本市の対応について

質 市内児童生徒を対象に、ほんなもん体験を取り入れていければと思います。質問します。コロナ禍の中で、本市が取り組んだ令和3年度の体験の誘客数について回答を求めます。

地域経済活性化課長 令和2年には9137人、令和3年には1万2234人の民泊受入れを断念されています。令和3年度には、県内の小中学生を対象として、県内体験型旅行利用促進事業を実施しました。

質 松浦党の里ほんなもん体験を運営している交流公社は受け入れがでさず大変厳しい状況と思いますが、コロナ禍の現在、どのような収入源があり、どのような支援が国などからなされているのか回答を求めます。

地域経済活性化課長 本市による支援に加え、国の雇用調整助成金や一時支援金、月次支援金のほか、長崎県観光地受入態勢ステップアップ事業といった国や県の制度を最大限活用するなどコロナ収束後の受け入れ再開に備えられている状況です。

質 コロナ収束後、すぐにでも活動できる準備として、市の考えと対応について回答を求めます。

地域経済活性化課長 担い手やスタッフの確保など受皿体制の維持や運営資金の確保につながる取り組みを公社と共に協議しているところです。

一般質問



嶋田
議員

○松浦市下水道事業の見直しについて

質 下水道事業の市内の中心部が終わり、今福、御厨、星鹿へ今の計画を進めても、どちらも人家が少ない。国道を掘り進むことになると思う。一度止める考えはないのか伺う。

上下水道課長 現在第4期の計画を進めています。第5期の計画が令和8年度からになりますので、令和7年度末まで、延伸できる場所、それに伴って受益者の方が利用できる場所は、予算などを協議しながら進めていきたいと考えています。

質 今の計画を進めても10年15年かかる。人口減少、高齢化などを考え、アンケートを取り、どのようなニーズがあるかを踏まえ計画してはどうか伺う。

上下水道課長 令和5年度あたりに関係する今福、御厨、星鹿の市民の方へ意向調査を行おうと思います。それに伴って今後の収支バランスが見定められないということになれば大きな方向転換をする必要もあると考えています。

質 一戸の家の水回り、お風呂、炊事場、洗面所など、配管工事および接続料はどのくらいかかるか伺う。

上下水道課長 下水道につながる接続手数料は、引いた1年目は10万円。

3年目以降は17万円です。工事費用は、くみ取りをしている家庭が下水道へ接続する場合、トイレの改修や配管工事で平均87万円。浄化槽から下水道へ接続工事をした場合、平均27万円程かかると試算しています。

○浄化槽設置基準について

質 松浦市の浄化槽に関する補助事業の概要について伺う。

市民生活課長 浄化槽設置整備事業は、公共下水道処理区域および福島・鷹島の各漁業集落排水施設区域外で設置される合併浄化槽の工事に對して補助金を交付するもので、補助額は5人槽で33万2千円、6、7人槽で41万4千円、8人槽以上で54万8千円です。また、し尿のみを処理する単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換に係る宅内配管工事費も補助対象としており、前述の補助金に加えて上限30万円を交付しています。

質 中山間地域や下水道範囲外の人には環境的にも恵まれていないと思う。また、家を改築、改装して浄化槽設置し生活環境保全に対する補助事業について伺う。

市民生活課長 現行制度に上乗せして補助することは、普及促進に有効であると考えていますが、国、県の補助額を超える上乗せ補助は、全額市の負担となること、これまで環境省の基準額で交付してきた皆さまとの公平性が保てないため、現時点では難しいと考えています。